

学校だより 3月号



新宿小だより



正ちゃん 直くん

<学校教育目標> 「思いやりのある子 進んで考え学び合う子 健康でたくましい子」

<3月の生活目標> 「学校をきれいにしよう」

令和8年2月27日(金)

〒355-0032 東松山市新宿町1-4 TEL 0493-23-1225 FAX 0493-23-1236

“残り姿” という言葉から

校長 長澤 誠

令和7年度の学校生活もいよいよ残り1ヶ月となりました。あちらこちらで春を感じることが多くなりました。敷地内の梅がつぼみをたくさん携え、花を咲かせようとしています。桜の芽も開花時期を測っているようです。日々、時間が過ぎるのが早く、卒業式・修了式の日が駆け足で迫ってきているように感じます。

インフルエンザの流行のため、学年・学級閉鎖や授業参観・懇談会の延期措置等をとりました。ご家庭におかれましては、拡大防止措置やオンラインでの健康観察等にご協力いただきありがとうございました。

さて、今月は「残り姿」と言う話題です。「残り姿」とは「終わったあとの姿」「その場からいなくなったあとの姿」を感じることを言います。「その場にいた人々の心が想像できる、気持ちの良い姿」のこととして用いられます。



プール前の花壇 2.19 撮影

学校では、下校後の教室や昇降口で日々感じるすることができます。下校後の校舎内を歩く時、窓が締め切り機やイスが整頓され、黒板がきれいに掃除されている教室を見ると「今日もしっかりと学校生活を過ごして、学習ができたのだろうか」と子供達の「残り姿」を想像できます。(逆に心配になる時もありますが・・・)

このような「日々の残り姿」のほかに、もっと「深くて大きい残り姿」を感じることもあります。それは、3月の卒業式や修了式が終わった後の学校の中です。掲示物が外され、荷物もなく掃除が行き届いた教室。スッキリとした誰もいない机とイスだけの空間ですが、そこへ足を踏み入れると、一年間、共に学び生活してきた「深くて大きい残り姿」を感じます。担任の先生ならば、ひと際大きく感じることでしょう。一年間に起こった様々な出来事、あの時の「笑顔」あの時の「涙」あの時の「感動」……。次の学年の子供達を待つ「何もない教室」ですが、そこには「今生活している子供達の残り姿」が残るのです。更に言うと、「もっと大きい残り姿」もあります。卒業して10年後や20年後などに学校を訪れると、きっと「在りし日の残り姿」を「思い出」として感じるができると思います。

子供達一人一人の毎日の「残り姿」が積み重なり「学校の校風」となり「伝統」になっていきます。どのような「残り姿」を残すことができるか？一年間の締めくくりの時期にこそ、自分自身を振り返り、学年のまとめをしてほしいと思います。

目指す学校像「笑顔あふれ ともに学び合い ともに高め合う学校」については、いかがだったでしょうか？キャッチフレーズ「早寝 早起き 朝ごはん 朝うんち～正直 親切 元気な子～」はどうでしたか？「チーム新宿小」として、教職員一人一人が、令和7年度を「有終の美」とするために、児童と向き合い・寄り添いながら充実した学校生活にしていきたいと思います。引き続き、ご支援・ご協力をお願いいたします。

祝 埼玉県学校歯科保健コンクール優良賞

今年度、本校の歯科保健の取組が、栄えある標記の賞を受賞することができました。(※比企地区管内の小・中学校において最高位の賞)これもひとえに、子供たちの歯磨きなどを通した歯科保健への取組とご家庭の皆様によるご協力の賜物と感謝しております。引き続き、本校では、歯科保健を通して、健康教育を推進してまいります。



入学説明会

2月6日(金)、来年度入学予定児童の保護者にお越しいただきまして、来年度の入学説明会を行いました。保護者の皆様のご協力のおかげで、つつがなく実施することができました。来年度の1年生は、57名(2月末時点)の予定です。子供たちの入学を職員一同、楽しみにしています。



長縄大会

各クラスでは、体育の時間や昼休みなどで、長縄の練習を頑張っています。本来でしたら、2月24日の体育集会で第2回目の長縄大会を実施する予定でしたが、学級閉鎖による行事変更のため、3月3日に延期して実施します。各クラス・チームでは、練習の成果、きっと新記録が出ることでしょう。当日、歓喜の輪ができることが今から楽しみで仕方ありません。



お願い (転居等の際のお知らせ)

ただいま本校では、新年度に向けた準備を進めています。来年度の児童数によって、学級数が確定しますので、ご家族の転勤等で、他校に転校の予定のある方は、担任を通して、学校へお知らせください。ご協力よろしくお願いします。

